資料編

進路相談モデルのワークシート

（一部）

事前の進路相談

Ａ　将来の生活

Ｂ　作業学習（職業）の取り組み

Ｃ　キャリアアセスメント受検に向けて

事後の進路相談

Ｆ　作業の振り返りと教えてもらったこと

Ｇ　就職するために必要なこと

Ｈ　これからの取り組み

実態把握シート（教員用）

**Ａ　の**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  | え |
| １  の | したらしたいですか | ①　したら、すぐにしたい  ②　したら、くことについてもっとしてからしたい  ③　したら、のきなことをしたい  ④　のことはまだわからない |
| ２ | どんなをしたいですか  （てはまるものを  すべてんでください） | ①　をする　　　　　②　にする  ③　をる　　　　 　 ④　をる  ⑤　をめる・ける  ⑥　をる　　　　　⑦　のをする  ⑧　パソコンにする  ⑨　などをてる　　⑩　のをする  ⑪　その（　　　　　　　　　　　） |
| ３ | かのはいくらしいですか | ①　～１ 　 ②　１～５  ③　５～10　　　 　④　10～15  ⑤　15 ⑥　その（　　　 　 　　　） |
| をもらったら、にいますか |  |
| ４ | にきたいですか | ①　３～４　　　②　５～６  ③　７～８　　　④　その（　　　　　　　　） |
| ５ | ひとりでできるはですか | ①　とバス（りえ）  ②　　　　　　③　バス　　　　　④  ⑤　その（　　　　　　　　　　） |
| ６ ひとり  らし | 、ひとりらしがしたいですか | ①　ひとりらしがしたい  ②　とらしたい  ③  ④　その（　　　　　　　　　　） |

**Ｂ　（）のりみ　　（　　　　　　）**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | |  | できる | だいたい  できる | あまり  できない | できない | メモ |
| １ |  | せずする |  |  |  |  |  |
| ２ |  | をってのにする |  |  |  |  |  |
| ３ | だしなみ | にわせたをし、だしなみをえる |  |  |  |  |  |
| ４ | あいさつ | からあいさつをする |  |  |  |  |  |
| ５ |  | にわかるようにやけえをする |  |  |  |  |  |
| ６ |  | わからないときはからする |  |  |  |  |  |
| ７ | ① | がわったらし、のをける |  |  |  |  |  |
| ８ | ② | ミスにいたらからする |  |  |  |  |  |
| ９ |  | やをにく |  |  |  |  |  |
| 10 |  | のはにをける |  |  |  |  |  |
| 11 | さ | によりく（く）をしようとする |  |  |  |  |  |
| 12 | さ | えたはミスなくう |  |  |  |  |  |
| 13 | さ | やをにう |  |  |  |  |  |
| 14 |  | けがをしないようにする |  |  |  |  |  |
| 15 | ・け | んでのやけをする。 |  |  |  |  |  |

**Ｃ　キャリアアセスメントにけて**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| １ |  | | |
| ２ | ：　　　　～　　　　： | | |
| ３ き | () | | |
| ４ ちわせ | ： |  | の |
| ５ | ～  ～() | | |
| ６ |  | | |
| ７ の |  | | |
| ８ ち |  | | |
| ９ |  | | |

**のページにきます**

|  |  |
| --- | --- |
| 10 にえて | のにえましょう。 |
|  | （１）　とをいましょう。 |
| する | （２） ①、をしてにするまでにする  をしましょう。  ②のはどこですか。  ③どのくらいがかかりますか。 |
| のりり | （３）　までににりんだことがありますか。  ＜りんだことがある＞  ①どんなをしましたか。  ②よくできたこと、しかったことはですか。  ＜まだりんだことがない＞は、での（）のについてえてください。 |
|  | （４）　のをしましょう。 |
| の | （５）　なぜキャリアアセスメントをするのかしましょう。 |

**Ｆ　のりりとえてもらったこと**

****

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
| **できた** |  |  |
|  |  |
|  |  |
| **しかった** |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  | | |
| **えて**  **もらったこと** |  | |
|  | |
|  | |
|  | |

**Ｇ　するためになこと**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | |  | できた | だいたい  できた | あまり  できな  かった | できな  かった | これから  をけること |
| １ | １ | なでし、しくるう |  |  |  |  |  |
| ２ |  | のをよくき、まじめにする |  |  |  |  |  |
| ３ | だし  なみ | にわせたをし、だしなみをえる |  |  |  |  |  |
| ４ | あい  さつ | からあいさつをする |  |  |  |  |  |
| ５ |  | にわかるようにやけえをする |  |  |  |  |  |
| ６ |  | わからないときはからする |  |  |  |  |  |
| ７ | ① | がわったらし、のをける |  |  |  |  |  |
| ８ | ② | ミスにいたらからする |  |  |  |  |  |
| ９ |  | やをにく |  |  |  |  |  |
| 10 |  | のはまじめにをける |  |  |  |  |  |
| 11 | さ | によりく（く）をしようとする |  |  |  |  |  |
| 12 | さ | えたはミスなくう |  |  |  |  |  |
| 13 | さ | やをにう |  |  |  |  |  |
| 14 |  | けがをしないように  する |  |  |  |  |  |
| 15 | ・  け | んでのやけをする |  |  |  |  |  |

**Ｈ　これからのりみ　(としてきましょう)**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **の１** |  | |
| **りみ１** | **で** |  |
| **で** |  |
| **の２** |  | |
| **りみ２** | **で** |  |
| **で** |  |
| **の３** |  | |
| **りみ３** | **で** |  |
| **で** |  |

**実態把握シート（作業学習、校内実習等）　　　対象生徒（　　　　　　　　　　　　）　　教員記入**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 項目 | 段階の目安 | Ａ 就職のセールスポイント　　　　　Ｂ 就職に支障はない  Ｃ 若干改善が必要　　　　　　　　　Ｄ 大幅な改善が必要 | 記入日 |  |  |  | メモ |
| 記入者 |  |  |  |
| １ | 出席状況 | Ａ 健康で風邪などもほとんどひかず、ほぼ欠席はない。  Ｂ 一年に数回は風邪や体調不良で欠席することもあるかもしれないが、欠席期間は短い。  Ｃ 多くはないが時々（遅刻や）欠席がある。  Ｄ 風邪や体調不良によりよく欠席する。体調を崩すと長引き、欠席が多くなる。 | | |  |  |  |  |
| ２ | 作業の  時間を守る | Ａ 休憩時間内に所用（トイレなど）を済ませ、休憩終了時にはすぐ作業を始められる。  Ｂ たまに指示を出す必要はあるが、概ね問題はない。  Ｃ 作業時間と休憩時間の区別について理解しているが、ややルーズになるため、注意が必要である。  Ｄ 常に指示を出さないと作業開始時に作業場に戻れないなど、問題が出やすい。 | | |  |  |  |  |
| ３ | 作業時の  身だしなみ | Ａ 指示されなくても作業に合わせた身だしなみができる。  Ｂ 事前に具体的な指示を出せば（靴は～を履きなさい等）、作業に合わせた身だしなみができる。  Ｃ 時々指示を出す必要がある。  Ｄ 指示を出しても従えないことがあり、常に具体的な指導・介助が必要である。 | | |  |  |  |  |
| ４ | あいさつ | Ａ 来訪者など面識のない人に対しても、適切にあいさつすることができる。  Ｂ あいさつで就労上の課題になることはない。（声が出せなくても動作等で気持ちが伝わる場合も含む）  Ｃ その時の気分や相手によっては適切なあいさつができないことがある。  Ｄ 適切なあいさつをするためには課題が多く、常時指導が必要である。 | | |  |  |  |  |
| ５ | 返事・応答 | Ａ 適切な態度で積極的に行い、相手に好印象を与える。  Ｂ 返事や応答で就労上の課題になることはない。  Ｃ 若干指導が必要な面もある。（返事をする時指導者の方を向かない、時々的外れな回答をする等）  Ｄ 適切な返事・応答をするためには課題が多く、常時指導が必要である。 | | |  |  |  |  |
| ６ | わからない  時の質問 | Ａ いつでも（慣れない場面でも）わからない点は適切に質問できる。  Ｂ 慣れるに従って、自発的に質問し、わからない点を説明できる。  Ｃ 自発的に質問はできるが、何がわからないのか十分説明できず、指導者が具体的に聞き出す必要がある。  Ｄ わからない時に、もじもじしている等の態度をし、指導者の声掛けが必要である。 | | |  |  |  |  |
| ７ | 作業終了の  報告 | Ａ 自分の作業が終了したら自発的に指導者に報告し、次の指示を受けることができる。  Ｂ 作業終了の報告で就労上の課題となることはない。  Ｃ 時々指導する必要がある。  Ｄ 指導しても自発的な報告はなかなかできない。 | | |  |  |  |  |
| ８ | 作業ミスの  報告 | Ａ ミスがわかると自発的に指導者に報告し、ミスの内容を伝えるとともに、改善の方法も考えられる。  Ｂ ミスがわかると自発的に指導者に報告し、ミスの内容も伝えられる。  Ｃ 指導者に報告するが、正確に伝えられず、内容などを指導者が聞き出す必要も時々ある。  Ｄ ミスの報告がほとんどできず、指導者がチェックする必要がある。 | | |  |  |  |  |
| ９ | 注意や指示  を受ける時  の態度 | Ａ 注意や指示を受けたときは適切な態度で聞くことができ、指示に素直に従える。  Ｂ 注意や指示を受ける態度で就労上の課題になることはない。  Ｃ 時々素直に従えないことがあるが拒否的になることはない。  Ｄ 素直に従えないことが多い。 | | |  |  |  |  |
| 10 | 作業の持続力 | Ａ どんな作業でも与えられた作業に対しては、むらの無い態度で熱心に最後まで取り組む。  Ｂ 作業上の持続力が就労上の課題になることはない。  Ｃ 興味のある作業では問題ないが、作業によっては若干課題（飽きやむら）が出てくる。  Ｄ 興味を示した課題に対しても、時々指示を出す必要がある。 | | |  |  |  |  |
| 11 | 作業速度 | Ａ 一般従業員の中に入っても作業スピードの点ではアピールできる。  Ｂ 作業速度が就労上の課題になることはない。  Ｃ 慣れれば作業速度が就労上の課題になることはない。  Ｄ ある程度作業に慣れても、作業速度は遅く就職を考える際には事業所の配慮が必要である。 | | |  |  |  |  |
| 12 | 作業の正確さ  （概ね理解できる作業について） | Ａ 一旦覚えた作業は確実に行い、ミスは出ない。  Ｂ ほとんど出ない、作業ミスが就労上の課題にならない。  Ｃ 作業ミスが出るときもあり、時々指導する必要がある。  Ｄ 作業ミスが多い。 | | |  |  |  |  |
| 13 | 作業の丁寧さ | Ａ 部品や道具を丁寧に取り扱い、安心して任せられる。  Ｂ 部品や道具の取り扱いでは特に課題はない。  Ｃ 一部雑な面があり、時々指導する必要がある。  Ｄ 部品や道具の取り扱いなど、作業が雑で、就労上の課題である。 | | |  |  |  |  |
| 14 | 安全性 | Ａ 危険な操作、立ち入ってはいけない場所等やその理由がわかり、安全に作業できる。  Ｂ 作業の安全性に特に課題はない。  Ｃ 指示通りでない操作が見られる、安全に関する指示が守れないことがあり、注意が必要である。  Ｄ 常時注意が必要である。 | | |  |  |  |  |
| 15 | 準備・片付け | Ａ 自発的に道具や材料を用意し、段取りよく準備したり、道具や材料をもとの正しい場所に収納したり、作業終了後掃除をしたりする。  Ｂ 定型的な準備・片付けは問題ない。  Ｃ 時々指示を出せばできる。  Ｄ 常に具体的な指示を出さないとできない。 | | |  |  |  |  |